



ふなはし

議会だより

No.22/6月議会号
平成30年7月31日発行



子どもたちに大人気!
jr. ぶらんこ こらぼ 駄菓子屋さくらんぼ



6月12日(火)子育て支援センター「ぶらんこ」横のイベント広場で、「jr. ぶらんこ こらぼ 駄菓子屋さくらんぼ」が開催されました。

懐かしいクジ引きや駄菓子の屋台に子どもたちは大興奮!!

一緒に参加された大人も楽しい時間を過ごされました。

議会も舟橋村の未来を担う子どもたちの健全な育成を見守っています。

- 特集～住民の声 立山舟橋商工会と対談 2
- 舟橋村のこれからの進む道は…!! 6月議会一般質問 3~8
- 村議会活動レポート 9
- 常任委員会質疑応答 10~11
- 議会の傍聴について あとがき 12

特集

第3回 (全4回)

議会だより20号発行特集

~住民の声 立山舟橋商工会(舟橋支部)の皆さんに聞く~

ふなはしまつりや魚のつかみ取りなど、舟橋村の活性化にご尽力いただいている立山舟橋商工会(舟橋支部)の皆さんと対談を実施しました。

・商工会の歩み

商工会: 舟橋村の商工会が立ち上がったのが昭和40年4月です。平成21年に立山商工会と合併して、新たに立山舟橋商工会として発足して丸9年になります。

・これまでの商工会の取り組みを振り返って

商工会: 村の行事は「ふなはし祭り」がメインですが、商工会が合併してからは、魚の放流大会とか釣り大会と言ったイベントを開催してきました。最初は釣り大会を開催しましたが、その後は、魚のつかみ取り大会をやって、残った魚を放流して川を綺麗にしよう!という事で、商工会の役員の方々と話し合いをして、以後は魚の放流大会に変わりました。



このイベントは、小学校や中学校の子供たちが夏休みの思い出としてもらえばという事で始めました。今後も皆様の意見を頂戴しながら、より良いモノにしていきたいと思っております。

・村当局や村議会に要望など

商工会: 立山舟橋商工会の舟橋支部として、いろんなイベントなどを企画しています。メインは「ふなはし祭り」。また「魚の放流」という事で活動していますが、おかげさまで議員の方々にも積極的に参加していただき、本当にありがとうございます。



・商工会の今後の取り組みについて

商工会: 今年は、魚のつかみ取り大会の時に、大工さんたちと村の子供たちによる「椅子の製作体験」を村の子供たちに体験していただく企画を考えています。今年でちょうど4年目になりますが、立山祭りで子供たちと住民とのふれあいという事で椅子作りを行いました。その時に一番感動に思ったのは、若い奥さんたちが子供たちに、モノ作りの楽しみを前から子供にさせたいと…、でもお父さんがまったく知らない。これはすごくいい機会で、こういったイベントをこれからもずっと続けてほしいという事で、今年は舟橋村でもやつらどうかと。

そこで、魚のつかみ取り大会に合わせて開催したいと考えています。その時にはぜひ、村の議員さんたちにも協力していただければと思います。

・ふなはし議会だよりを見て思うこと

商工会: 商工会のみんなで読んでおります。なるほど、活発に活動しておられるなと感じています。

舟橋村のこれから進む道は…!!

最初に5月11日の参議院本会議において、可決、成立した改正農業経営基盤強化促進法と改正農地法が年内にも施行され、新たな農地利用の枠組みが、動き出します。相続未登記等によることとなつた。借りを一定の手続きを経て可能とするとともに、農業用施設の床全面をコンクリート張りした場合でも

富山県内では相続未登記農地と相続未登記の恐れのある農地11,902haの農地が対象となるのか。



長年にわたる懸案事項となっていた、県道147号線・立山舟橋線の古海老江・竹鼻間の歩道の新設工事も29年度末までに、完成を迎えることとなり、次に竹鼻・海老江間(舟橋中学校グランド角)までの区画線・カラーリ塗装工事が6月末までに施行されることとなつ

た。今年度の小学校への通学児童数は古海老江地区・竹鼻地区・海老江地区3地区で32名と聞いています。今回の改良工事により、従来の車線幅が減少し中央線が無くなり、側道付近にグリーンゾーンを設置するものだが、歩行者及び車両の

=6月定例会報告= 〈一般質問〉



明和善一郎
議員

改正基盤法・改正農地法の施行に伴う市町村の役割を問う
関係機関と連携・協調し適切な維持管理に努める

問 最初に5月11日の参議院本会議において、可決、成立した改正農業経営基盤強化促進法と改正農地法が年内にも施行され、新たな農地利用の枠組みが、動き出します。相続未登記等によることとなつた。借りを一定の手続きを経て可能とするとともに、農業用施設の床全面をコンクリート張りした場合でも

富山県内では相続未登記農地と相続未登記の恐れのある農地11,902haの農地が対象となるのか。



長年にわたる懸案事項となっていた、県道147号線・立山舟橋線の古海老江・竹鼻間の歩道の新設工事も29年度末までに、完成を迎えることとなり、次に竹鼻・海老江間(舟橋中学校グランド角)までの区画線・カラーリ塗装工事が6月末までに施行されることとなつ

た。今年度の小学校への通学児童数は古海老江地区・竹鼻地区・海老江地区3地区で32名と聞いています。今回の改良工事により、従来の車線幅が減少し中央線が無くなり、側道付近にグリーンゾーンを設置するものだが、歩行者及び車両の

問 県道立山舟橋線に設置されるグリーンゾーン及び安全確保対策を問う

相続未登記農地及び耕作放棄農地は、今回の基盤強化法改正制度を有効に活用することである程度抑止できるものと考えている。また、今回の改正は、農業委員会が不明農地のうち、共有者の過半が判明している場合に5年以内の利用権設定が可能であったが、過半が判明していない場合は貸し付けが困難であった。

今般の改正で、過半が判明していない場合であっても、固定資産税等の管理人が同意

構に貸し付け、期間は20年以内で流動化を進

り所有者が不明になつていてる農地の貸借を一定の手続きを経て可能とするとともに、農業用施設の床全面をコンクリート張りした場合でも

富山県内では相続未登記農地と相続未登記の恐れのある農地11,902haの農地が対象となるのか。



長年にわたる懸案事項となっていた、県道147号線・立山舟橋線の古海老江・竹鼻間の歩道の新設工事も29年度末までに、完成を迎えることとなり、次に竹鼻・海老江間(舟橋中学校グランド角)までの区画線・カラーリ塗装工事が6月末までに施行されることとなつ

た。今年度の小学校への通学児童数は古海老江地区・竹鼻地区・海老江地区3地区で32名と聞いています。今回の改良工事により、従来の車線幅が減少し中央線が無くなり、側道付近にグリーンゾーンを設置するものだが、歩行者及び車両の

運転手がこのシステムに慣れるまで、どのような安全PR活

動を進めて行くのか。

と違った、登校時間は左側通行・下校時間は右側通行の登下校逆転方式について、周知徹底を図るべきではないか。

また、自動車の運転

問 社会 文化等の様々な面で国際交流が進展し、国際的な相互関係はますます加速していくと思われる。世界には国連に加盟している国の数だけでも、193ヶ国もの国が存在している。

舟橋村では国際化が進展する中、幼少期の頃から積極的に英語教

育を取り入れ、自分の考え方や意思を表現できる語学能力の基礎や表現力等のコミュニケーション能力の育成を図る子供の育成に努めているが、国際化の進展は、人と人との相互理解・相互交流が基本となるものであり、その意味で、教育の果たす役割は、ますます重要なになってくる。今後、国際交流事業の取り組みの必要性についてどう考えているのか。また、現在行っている取り組みや今後行う予定としている取り組みについて問う。



促進について
協力し国際貢献で
を実施していく

A vertical portrait of Kikuchi Tadahiro, a Japanese politician. He is shown from the chest up, wearing a dark pinstripe suit jacket over a white shirt. He is speaking into a white microphone. To his right, a small portion of another person's face is visible. The background is slightly blurred.

吉川 孝弘
議員

答 生活環境課長 竹鼻
い村づくりを進めるべきではないか。

卷之二

い村づくりを進めるべきではないか。

児童生徒に対しても、なるべく路肩の端を歩くよう、学校を通して指導していく。そして通過する車両の注意喚起では、関係機関と協議し、当該個所を通行する車両に伝達できる対策を検討する。

さいの入居基準はどうなるのか？高齢者世帯や単身者は入居不可なのか？またペットの飼育は可能なのか？他の民間アパートとの違いをどこに表すのか？

⑤地元自治会とのコミュニケーションの形成はどうするのか？入居者の資源ごみ等の収集については、竹内公民館を利用し、ゴミ当番も入居者が行なうこととなるのか？自治会費の負担を含めて契約時に説明する必要があるのではないか？

会を開催し、その後審査委員長から村長への答申を経て、5月1日に積水ハウス株式会社富山営業所と基本協定を締結し、また、入居基準につきましては、子育て支援賃貸住宅でありますので、未就学児童を持つ世代の入居を第一に考えている。

は、小規模開発や既存住宅団地の空き家への誘導など、マネジメント組織として金融機関と連携のもとに、定住促進に向け、検討してまいりたい。

り安全で安心な通学環境になると期待している。

答 子育て支援賃貸住宅の運営について問う
定住促進に向けた子育て支援賃貸住宅の整備を進める

A portrait of Seita Masaharu, a man with dark hair, wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt. He is speaking into a silver microphone. The background is blurred, showing other people in what appears to be a formal setting like a press conference or a hearing.

退去する定住先となる住宅団地の計画はどうなっているのか?結果として他市町での定住とならないよう、計画を早期開示すべきではないか?

では、公園や認定こと
も園と一体的な運営を
することで、入居者同
士や地域住民とのコ
ミュニティによる子育
て安心感を商品として
いるところが、他とは
大きく異なっていると
考えている。

家賃等につきまして
は、来年度早々に決め
る予定である。



歩行者の安全につながるグリーンゾーン





田村
馨

高齢者の運転免許証自主返納
者支援について
オンデマンド交通等も含めた
高齢者対策を検討する

問 全国的に見ても、高齢者が関わる交通事故が増加傾向にあり、今後も高齢化に伴う交通事故が増えることが予想される。神奈川県茅ヶ崎市の交差点で5月28日、車で4人をはねて死傷させ、90歳の高齢ドライバーが逮捕された事故は記憶に新しい事と思う。

そこで住民の方からも、運転免許証の返納に関して話を伺った。

「歳をとつてきて運転に自信がなくなつてきたが、自分が運転免許証を返納したら、買いたい物ができなくなつて

しまう。免許がないと、病院に行くのも大変だ」「運転ができないなくなると、自宅での生活が成り立たなくなつてしまふのではないか。そう考へると、とても不安だ」などの切実な内容であつた。

このような状況では、運転免許証の返納が進むわけがなく、悲惨な交通事故を減らすことには難しいのではないか。

全国的にも行政において、運転免許証を返納された方に対しても、自家用車から公共交通へと変換することが促

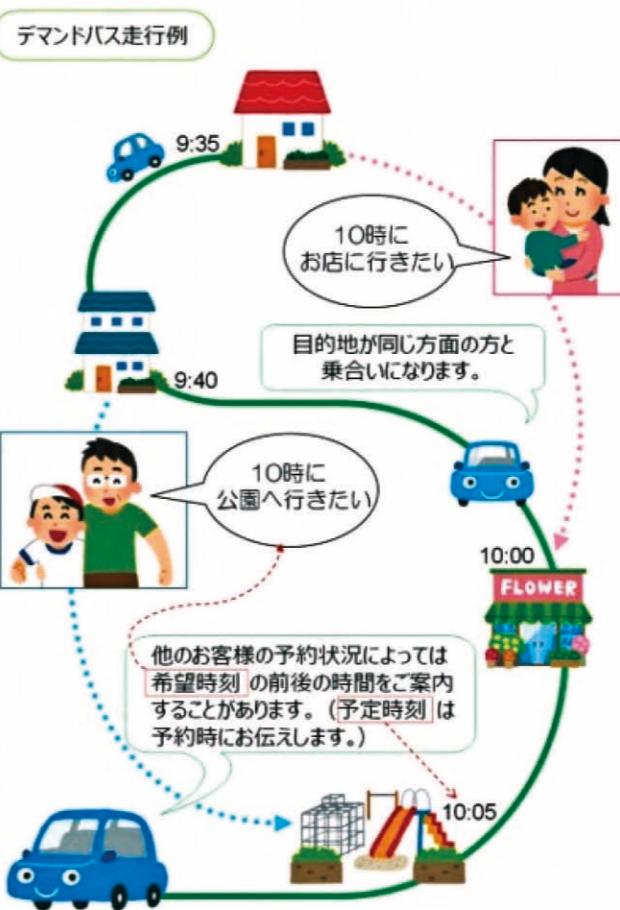
（1）当局の高齢者の運転に対する見解は？

（2）高齢者が運転に不安を感じ、免許証を返納しようと思える環境・条件は、どのようなものが考えられるか。

（3）本村では、安心して免許証の返納ができる環境整備がされているのか。

（4）今後、免許証を返納された方に対するの支援策は？

デマンドバス走行例



答問

舟橋村役場での働き方改革の取り組みについて
サービス向上につながる働き方改革を実施したい

前原英石
議員

問 村において現在、働き方改革の必要性はあると考えられるか。

あるとすれば、どのような点での改革から始めるべきと考えられるか。

長時間労働の是正・有給休暇の取得・男性の育児休暇の取得、充実した余暇活動への取り組みなど、働き方改革についての取り組みが求められている中で、村としての考え方を問う。

次に、県では改革推進チームを設置し、ワーキング部会で働き方改革について取り組

んでいるようだが、村では改革推進チーム等の設置を考えてはどうか。
時間外・勤務時間の平均時間は何時間なのか。
時間外・勤務時間の年間実績に基づく、長時間勤務・過重労働の実態について問う。
次に、休暇について、職員が少ない村では、休暇取得にあたつても、サービスの向上と住民サービスをスマーズに行う為に、どのような対応策を講じているのか。また、その取徳率は。

最後に、メンタルヘルスについて、メンタルヘルスの悪化は、村にとつても大きな影響を与える。業務能力の低下やミス・重大な事故の発生・労働日数の損失・訴訟など、メンタルヘルスは全体で取り組むべき課題と考えますがメンタルヘルスについての考えは。

答副村長 我が国は、「少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少」「育児や介護との両立など働く人のニーズの多様化」などに直面している中、イノベーションによる生産性の向上とともに、就業機会の拡大や意欲・能力を存分に發揮できる環境づくりが重要な課題で、「働き方改革」は、この課題解決のため働く人々個々の事情に応じ、多様な働き方を選択できる社会を実現し、働く人一人ひとりがより良き将来への展望が持てるようすべくと考

<p>長時間労働による過労死問題が報道されているが、村の状況は現時点では問題ないと考えるが、メンタルな面もあり、今後も上司・同僚に相談できる雰囲気づくりに配慮したいと考えている。</p>	<p>時間外勤務の状況</p> <p>平成 28 年度 全体で 1,731 時間 一人当たり 66.6 時間</p> <p>平成 29 年度 全体で 1,459 時間 一人当たり 58.4 時間</p>	<p>役場職員は、村民のご要望に添えるよう各担当それぞれサービスを提供しておりますが、少ない職員で事務を担当している関係上、体調不良や会議出席で不在ということもあります。他のメンバーがその担当者をフォローしている。</p>
---	--	---



	年次有給休暇取得
平成 28 年度平均	5.4 日
消化率	13.5%
平成 29 年度平均	8.1 日
消化率	20.4%



本村では、10年、20年後に推測される急激な高齢化のもとに、自助・共助だけではカバーできない需要も出てくるものと思うので、議員ご質問のありましたオンデマンド交通等も含めた今後の高齢者対策については十分に検討し、誰もが住みやすいまちづくりを進めてまいりたい。

マンド交通事業リアルタイム完全自動乗合システム「コンビニクル」は、クラウド方式の導入により、システム構築や運営経費の低コスト化を図ると同時に運用データを蓄積し、分析することで、常にニーズに応じた運行が可能であると伺つて いる。

本村では、10年、20年後に推測される急激な高齢化のもとに、自助・共助だけではカバーできない需要も出てくるものと思うので、議員ご質問のありましたオンデマンド交通等も含めた今後の高齢者対策については十分に検討し、誰もが住みやすいまちづくりを進めてまいりたい。

村議会活動レポート

4/17
(火)

東芦原地内に野菜工場が完成

土を使わない野菜工場「スマイルリーフスピカ」が東芦原地内に完成し、見学会が行われました。

議会からは、川崎議長と森副議長が出席。舟橋村のおいしい水を使用した近代的な野菜工場を視察しました。



5/28
(月)

全国町村議会議長会研修会

東京国際フォーラムで「平成30年度全国町村議会議長・副議長研修会」が開催されました。全国から約1,800人の町村議会の議長・副議長等が参加し、「町村議会のあり方に関する研究会報告」や「議会活性化への取り組み」について研修が行われました。

舟橋村議会も、議会の活性化に向けて取り組んでまいります。



6/10
(日)

舟橋村敬老会

舟橋会館で、村内在住の75歳以上の方の長寿をお祝いする敬老会が開催されました。ふなはし子ども園の年長児や舟橋小学校2年生の歌や踊りのほか、演芸アトラクションも行われ、楽しい雰囲気で皆さんの長寿を議会からも祝いました。



豊かで健康に生きる高齢者のための活気あふれる策について
エイジレス世代が住みやすい環境づくりを進める

問
答



森
弘秋
議員

豊かで健康に生きる高齢者のための、活気あふれる行動のためには、規定通りの予算のみでは、活動ができるない。活動資金が必要であると考える。

活動費として、それ相当の金額、例えば、30万円、50万円の予算枠で交付できないものだろうか?

立山町・上市町では、単位老人クラブの活動実人数に対して、定額を補助、行事等を実施した場合は、相当金額を補助している。

富山県統計課の調査

による平成29年10月1日現在の人口動態では、舟橋村は、率にして20・6%である。舟橋村の高齢化率は低いと言わわれているが、赤ちゃんが生まれて人口が増え活気があるが、高齢者の絶対数は変わらない。

舟橋村健康構想では、この村は若い方も多く活気があるが、20年後には、いまの舟橋

村の多くを占める生産年齢の方が定年退職期を迎える。安心して老後を迎えるられる村、また、今の子供たちや、

エイジレス社会が進む中で、豊かで健康に生きる高齢者のために、活気あふれる活動を独自の巧妙な策を考えたい。「命かがやく」「笑顔あふれり」裏を返せば、エイジレス社会に対しても施策を実施していくものと考えてもよいのではないか。

具体的な事業では、退職前後の男性を対象に富山大学の協力を得て「ケアワイルド」を開催し、退職後の生活プランづくりの支援を行っている。また、昨年度から民生委員のサポートに任命された協

豊かで健康に生きる高齢者のための活気あふれる策について
エイジレス世代が住みやすい環境づくりを進める

問
答



森
弘秋
議員

これから舟橋村で生活する人たちが、将来にわたり住み続けたいと思える村、こうした『住んでよかった』と思える村をみんなで力を合わせて作っていくことが構想の意義である。

また、適切な健康資源を十分に活用し、そして、何より地域での充実した、「居場所」や「役割」を持つこと、それができる。そんな健康な村を目指す。

計画は、総合計画に位置づけられる施策を集中的に取り組んで行く。とも言っている。高齢者の絶対数は変わらない。舟橋村健康構想では、ソーシャルキャピタル（地域信頼）を高めることで、エイジレス世代が地域の中に居場所や役割を持てる環境づくりを進めている。

エイジレスの方々自身に力が入っており、脚光を浴びているが、高齢者は置きざりだ。」との話も聞く。舟橋村は、「子育て時代、村として、舟橋村は、高齢者に対するどのようにかかわっていかのか、どのようにかかわれるのか？」

エイジレスが輝くまちづくりに重要なことは、行政が当該者の役割を創ることではなく、エイジレスの方々自身が、地域に役割や居場所を自ら見つけることであり、私達職員の役目は、その具現化に向けて伴走していくことであると考えている。

一方、本村には、老人クラブ（通称舟橋寿会）、シルバー人材センター等認知度の高いエイジレス世代の大きな受け皿があり、村とい

たしましても、それぞれの活性化並びに基盤の拡大対応に、支援してまいりたい。

こんなで今、寿会では、「青空ハウス」と称して旧ゲートボール部室で、月に数回、お母さん方の遊び会が実施されている。

また、最近100歳体操が各地区で実施されており、運動になつていている。

エイジレス社会が輝くまちづくりに重要なことは、行政が当該者の役割を創ることではなく、エイジレスの方々自身が、地域に役割や居場所を自ら見つけることであり、私達職員の役目は、その具現化に向けて伴走していくことであると考えている。

一方、本村には、老人クラブ（通称舟橋寿会）、シルバー人材センター等認知度の高いエイジレス世代の大きな受け皿があり、村とい

たしましても、それぞれの活性化並びに基盤の拡大対応に、支援してまいりたい。

みんなの 議会を見に来ませんか!!

Q 会議はいつやっているの？

舟橋村議会は、3月・6月・9月・12月に定例会を開催しています。

Q どこでやっているの？

議会の場所は、役場の3階にある「議場」で行っています。

昨年9月からは、インターネットで生中継と録画配信も行っています。

その場の雰囲気と生の議論もぜひ見ていただきたいと思います。

議会の日程は、村広報誌やホームページでご案内していますのでご確認の上、お気軽に足を運んでみて下さい。



6月定例会の主な議決事項

- 条例改正

舟橋村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

- 専決処分の承認

平成30年度舟橋村一般会計補正予算(第1号)

平成30年度舟橋村簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

- 設計・工事請負契約の締結

議会の主な役割

- 条例の制定
- 予算の決定
- 執行機関の監視など

議会・議会だよりについて、みなさまのご意見・ご感想をお寄せください。
↓

議会広報特別委員会			
委員長	副委員長	委員	委員
吉川孝弘	森 明和	田村 隆一郎	秋山 喜一郎

スースーと放つ光の幻想的な光の流れの軌道がいつまでも心の感動でありたい。螢がいなくなると、熱い熱い夏の始まりを迎える。
(吉川・記)

除草した河川と草が伸びた河川どちらが良いのか?

コンクリートの川には螢は見当らない!ヤゴが草むらに上がり成長するそうで、きれいに除草すると螢がいなくなるそうです。

夜道を歩いていると、スースーと流れる光。あっちにもこっちにも。川の茂みの中に螢がすくと見え隠れ。

あとがき

